

(1) レジ袋削減からの新たな取組の展開について

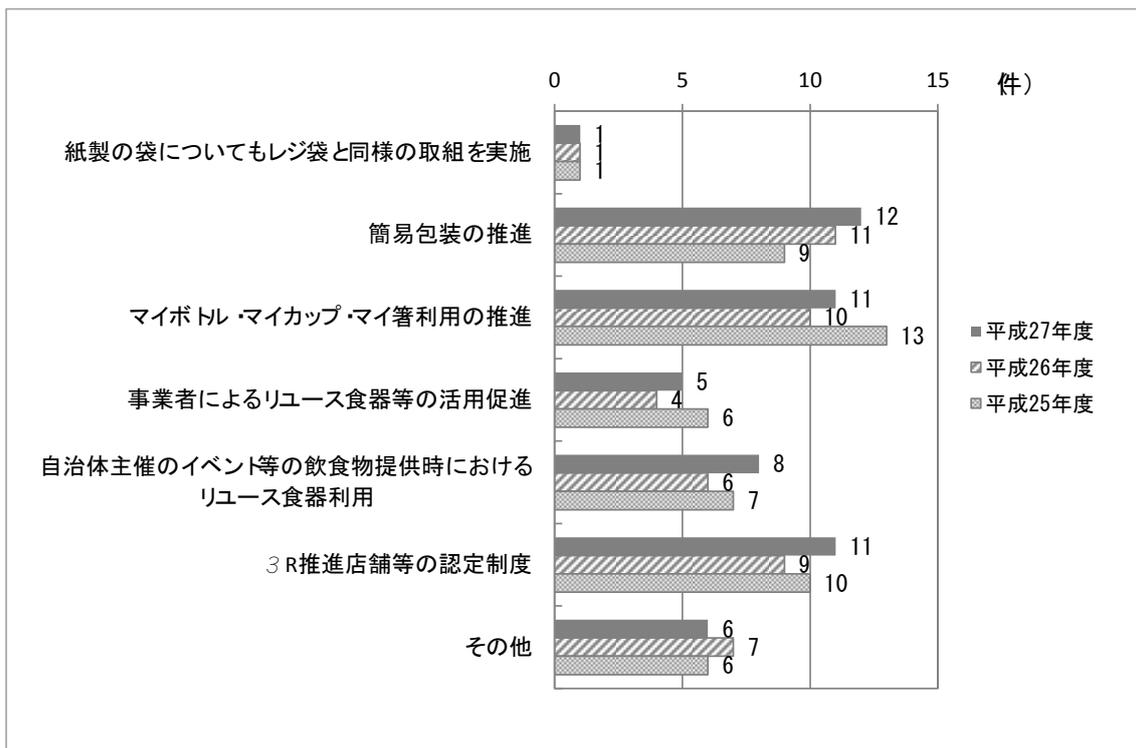
■今年度の特徴

「簡易包装の推進」が最も多く、次いで「3R推進店舗等の認定制度」が続いている。

■トレンド

「簡易包装の推進」が増加傾向にある。

新たな取組の展開について（複数回答）（都道府県）



- 「簡易包装の推進」が12件、「3R推進店舗等の認定制度」が11件、「マイボトル・マイカップ・マイ箸利用の推進」が11件、「自治体主催のイベント等の飲食物提供時におけるリユース食器利用」が8件、「事業者によるリユース食器等の活用促進」が5件、「紙製の袋についてもレジ袋と同様の取組を実施」が1件、「その他」が6件となっている。

- 「その他」の内容として主なものは、次のとおり。

自治体	取組内容
山梨県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県では、日常生活の中で実践できる7つのエコ活動（マイバッグ運動、マイはし運動、マイボトル運動、リユースびん運動、エコドライブ運動、緑のカーテン運動、環境家計簿運動）を「やまなしエコライフ県民運動」として提唱し、県民一人ひとりがこの運動への参加を通じて、環境にやさしいライフスタイルへの転換を図ることにより、循環型社会の実現や地球温暖化対策を推進する事業を実施している。</li> <li>・推進店の募集：県民のエコ活動を支援する推進店（マイバッグ推進店、マイはし／リユースはし推進店、マイボトル推進店、リユースびん推進店等）を募集・登録して、県のホームページ等で公表するとともに、推進店の積極的な利用を呼びかけている。</li> </ul>
富山県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県では、「レジ袋無料配布廃止」の取組みをステップアップし、資源物回収、低炭素化等の環境配慮行動を消費者と協働で取り組む小売店舗を登録する「とやまエコ・ストア制度」を創設し、県民のエコライフの定着・拡大を推進している  《制度概要は富山県のホームページ参照》  <a href="http://www.pref.toyama.jp/sections/1705/ecostore/">http://www.pref.toyama.jp/sections/1705/ecostore/</a></li> </ul>
兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関西広域連合において、ウェブ上でマイボトルの利用が可能な店舗等を検索・表示できるマイボトル・スポットMAPを作成する。  ※マップの範囲は、関西広域連合を構成する府県市（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、徳島県、京都市、大阪市、堺市および神戸市）。</li> </ul>
岡山県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイボトル、マイカップについて、ホームページ・フェイスブック等で情報提供するとともに、「岡山エコ事業所」として、循環資源排出抑制及び循環的な利用に関する取組や再生品の使用に関する取組が先進的であり、かつ、優秀であると認められる県内の事業所を認定している。</li> </ul>
山口県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べきり協力店制度（食品ロスを減らすための推進運動）の取組を行っている。</li> </ul>
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県が推奨する4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）の取組も含めた総合的な普及啓発活動を実施する。</li> </ul>

参考：都道府県担当者へのアンケート調査票

<p><b>調査の目的</b></p> <p>平成27年度地方自治体におけるレジ袋削減の取組状況調査（以下、本調査）とは、平成21年度より実施している同名調査のフォローアップ調査であり、過年度調査時点と比べての取組進展状況把握、及び課題等の情報を共有することを目的としています。</p> <p>具体的には地方自治体（都道府県、市町村、特別区）が住民、事業者と連携、協働して、レジ袋削減に係る取組をどのように実施し、どのような効果をあげているか、今後どのような取組を行う予定であるか、取組を推進する上での課題等を国レベルで把握して、地方自治体をはじめとした各主体に情報発信することを通じて、全国に取組の輪が広がることを期待して行なうものです。</p>																																						
<p><b>調査対象とするレジ袋とは</b></p> <p>本調査において、調査対象とする「レジ袋」とは、「小売業者が、商品の販売に際して、消費者に提供するプラスチック製の手提げ袋」とします。従って、紙製容器包装は対象外とします。</p>																																						
<p><b>調査の対象</b></p> <p>本調査は、「地方自治体と住民」、「地方自治体と事業者」及び「地方自治体と住民と事業者」という地方自治体（都道府県、市町村、特別区）が関与する枠組みの中で連携・協働して行われる、レジ袋削減の取組を対象とします。</p> <p>なお、次に例示する取組については、事業者の販売促進手法としての意味合いが強く、住民や地方自治体が関与しない「事業者単独の取組」と見込まれますので、本調査対象として取り扱いませんので御注意下さい。</p> <p>例）① 住民団体や地方自治体と連携せず、事業者が単独で行うレジ袋の有料化の取組</p> <p>事業者が住民団体や地方自治体と協定を締結して、レジ袋の削減に相互協力して取り組む場合、地方自治体の協力要請に応じて、地域全体でのレジ袋有料化の取組に事業者が参加する場合は対象とします。）</p> <p>② 消費者がレジ袋の受取を辞退した場合、特定の事業者の店舗のみで使用できるポイント等を付与し、一定数を貯めると商品の割引サービスや金券の提供を受けるサービスを提供する取組</p> <p>地方自治体が関与して、地域で広範に使用できるエコマネーや地域エコポイント等を提供する地域活動として制度化している場合は対象とします。）</p> <p>③ 消費者がレジ袋の受取を辞退した場合、商品の購入金額からレジ袋料金として一定金額を値引きをするサービス</p> <p>住民団体や地方自治体が事業者の取組を支援し、相互協力関係を築いている場合は対象とします。）</p>																																						
<p><b>Q1 今後の取組の意向</b></p> <p>現在、レジ袋削減に対して何らかの取組を行っている全ての都道府県が回答して下さい。</p> <p>本設問は、貴都道府県が地域の協働と連携の枠組みにより、将来、レジ袋削減の取組に対して全体としてどのような意向をお持ちか伺うものです。次表の判断基準に照らして、貴都道府県の意向に最も近い選択肢の番号を回答欄に1つだけ記載して下さい（複数回答不可）。なお、将来とは、平成28年度中（現在～平成29年3月末）をもって判断して下さい。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>判断基準</th> <th>回答欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 拡充予定</td> <td>○ 現在の取組を充実、強化していきたい。 ○ 現在取り組んでいない取組に、新たに取り組んでいきたい。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 継続予定</td> <td>当面、現在の取組を継続し、1～2年以内には、取組を充実、強化していきたい。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 中止、縮小予定</td> <td>今後、現在の取組を中止するか、縮小する予定である。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 現在とは、平成28年1月1日」をいいます。 ○ 「現在、レジ袋削減に対して何らかの取組を行っている」とは【調査票Q2-Q2-Q2】【調査票Q2-Q3-Q3】の各調査項目のいずれかにおいて既に現在（平成28年1月1日）時点で実施済である場合です。</p>			選択肢	判断基準	回答欄	1 拡充予定	○ 現在の取組を充実、強化していきたい。 ○ 現在取り組んでいない取組に、新たに取り組んでいきたい。		2 継続予定	当面、現在の取組を継続し、1～2年以内には、取組を充実、強化していきたい。		3 中止、縮小予定	今後、現在の取組を中止するか、縮小する予定である。																									
選択肢	判断基準	回答欄																																				
1 拡充予定	○ 現在の取組を充実、強化していきたい。 ○ 現在取り組んでいない取組に、新たに取り組んでいきたい。																																					
2 継続予定	当面、現在の取組を継続し、1～2年以内には、取組を充実、強化していきたい。																																					
3 中止、縮小予定	今後、現在の取組を中止するか、縮小する予定である。																																					
<p><b>Q2 現在の取組状況と将来の取組予定の概要</b></p> <p>現在、レジ袋削減に対して何らかの取組を行っている全ての都道府県が回答して下さい。</p> <p>(1) レジ袋削減に係る取組の状況</p> <p>① レジ袋削減に係る行政計画への位置付けについて レジ袋削減に係る行政計画への位置付けについて、貴都道府県に該当する選択肢を選び、回答欄に「○」を記入して下さい（複数回答可）。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>貴都道府県の取組</th> <th>回答欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>貴都道府県の分別収集促進計画において位置付けている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>貴都道府県の廃棄物処理計画において位置付けている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>その他の行政計画において位置付けている。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>行政計画において位置付けていない。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>② 貴都道府県内で、過去一年間に新たに取り組んだ取組内容 貴都道府県内で、過去一年間に新たに取り組んだ取組内容について回答欄に「○」をご記入下さい（複数回答可）。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>貴都道府県の取組</th> <th>回答欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>参加する店舗の数を増やす（主にスーパーマーケットを対象とした参加店舗数の拡大）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>参加する店舗の種類を増やす（スーパーマーケット以外にドラッグストア、コンビニ等の巻き込み）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>取組実施地域の拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>管内自治体・市民団体もしくは管内事業者に新たな取組を行うための働きかけ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>その他の取組（記述欄に詳細を記述願います）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>特段新たな取組は行っていない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>記述欄</p>			選択肢	貴都道府県の取組	回答欄	1	貴都道府県の分別収集促進計画において位置付けている。		2	貴都道府県の廃棄物処理計画において位置付けている。		3	その他の行政計画において位置付けている。		4	行政計画において位置付けていない。		選択肢	貴都道府県の取組	回答欄	1	参加する店舗の数を増やす（主にスーパーマーケットを対象とした参加店舗数の拡大）		2	参加する店舗の種類を増やす（スーパーマーケット以外にドラッグストア、コンビニ等の巻き込み）		3	取組実施地域の拡大		4	管内自治体・市民団体もしくは管内事業者に新たな取組を行うための働きかけ		5	その他の取組（記述欄に詳細を記述願います）		6	特段新たな取組は行っていない	
選択肢	貴都道府県の取組	回答欄																																				
1	貴都道府県の分別収集促進計画において位置付けている。																																					
2	貴都道府県の廃棄物処理計画において位置付けている。																																					
3	その他の行政計画において位置付けている。																																					
4	行政計画において位置付けていない。																																					
選択肢	貴都道府県の取組	回答欄																																				
1	参加する店舗の数を増やす（主にスーパーマーケットを対象とした参加店舗数の拡大）																																					
2	参加する店舗の種類を増やす（スーパーマーケット以外にドラッグストア、コンビニ等の巻き込み）																																					
3	取組実施地域の拡大																																					
4	管内自治体・市民団体もしくは管内事業者に新たな取組を行うための働きかけ																																					
5	その他の取組（記述欄に詳細を記述願います）																																					
6	特段新たな取組は行っていない																																					

(2) 貴都道府県管内における、事業者の取組状況と将来動向について伺います。

調査票Q 2-(2)の回答欄の全項目について、次表に示す 判断基準となる取組の内訳に基づき、記号 (A～G) を回答欄に記入して下さい。

記号	取組状況		判断基準となる取組の内訳
	現在	将来	
A	実施済み	実施見込み	管内の事業者が、平成28年1月1日までに「レジ袋の全廃」有料化」有料化以外の取組」を実施しており、平成28年度も引き続き、事業者が取組を継続（拡充）すると見込まれる場合
B	実施済み	縮小 中止見込み	管内の事業者が、平成28年1月1日までに「レジ袋の全廃」有料化」有料化以外の取組」を実施しているが、平成28年度以降は、事業者が取組を縮小又は中止すると見込まれる場合（時期未定）
C	未実施	実施見込み	管内の事業者は、平成28年1月1日までに「レジ袋の全廃」有料化」有料化以外の取組」を実施していないが、平成28年度中に、事業者が取組を実施すると見込まれる場合（取組の具体的な計画あり）
D	未実施	検討予定	管内の事業者は、平成28年1月1日までに「レジ袋の全廃」有料化」有料化以外の取組」を実施していないが、平成28年度中に、事業者が具体的な取組を検討する予定がある場合（具体的な計画は未定）
E	未実施	実施 検討予定なし	管内の事業者は、平成28年1月1日までに「レジ袋の全廃」有料化」有料化以外の取組」を実施しておらず、平成28年度中に取組を実施する具体的な計画や検討の予定がない場合
F	過去実施 現在は未実施)	実施予定なし	管内の事業者は、過去に「レジ袋の全廃」有料化」有料化以外の取組」を実施したことがあるが、平成28年1月1日時点では実施しておらず、また平成28年度中に取組を再開する具体的な計画や検討の予定がない場合
G	不明 未把握)		管内の事業者の現状及び将来動向を未把握のため、判断不明の場合

- 現在とは、平成28年1月1日」をいいます。
- 将来とは、現在～平成29年3月末」をいいます。

**注）対象とする事業者の取組の範囲**

本調査では、事業者単独の取組を除き、地方自治体が直接的又は間接的に関与して、市民団体、事業者、地方自治体との、地域の協働と連携により実施される、レジ袋削減の取組を調査対象とします。  
 このため本設問では、管内の事業者のうちで、都道府県又は市町村 特別区が直接的又は間接的に関与している 見込まれる事業者の取組から、事業者の多少に拘わらず、取組の現状と将来動向を回答して下さい。  
 例えば、都道府県又は市町村 特別区が直接的又は間接的に取組に関与している事業者が現在30事業者あり、うち1事業者が将来 平成28年度中に、「レジ袋全廃の取組」を実施する意向であり、住民団体や都道府県又は市町村 特別区もその取組を支援する予定であれば、調査票 Q 2-(2)の項目 1の回答欄に、「A」を入力して下さい。  
 また、現在10事業者が都道府県等と協定を締結してレジ袋の有料化に取り組んでいるものの、将来 平成28年度中には5事業者に減る予定である場合は、調査票 Q 2-(2)の項目 2の回答欄に、「E」を入力して下さい。  
 なお、関与する事業者の取組の動向や市町村 特別区の関与の有無の確認が困難な場合は、「G」(不明 未把握)を入力して下さい。

**調査票 Q2-(2) 事業者の取組状況と将来動向**

項目	区分	取組内容	回答欄
1	レジ袋全廃	小売業者が、商品の販売に際して、消費者に提供するプラスチック製容器包装を全く提供しない場合。※小売業者が店舗にレジ袋そのものを置かないことにより、無料提供がなされないのは無論、消費者が代金を支払うと事業者に申し入れても、レジ袋が販売されない取組をいう。	
2	レジ袋有料化	事業者が商品の販売に際して、消費者へレジ袋を有償で提供する場合（無料配布の中止を含む。） ※消費者が代金を支払うことを事業者に申し込めば、事業者は代金と引き替えにレジ袋を販売する取組をいう。	
3	レジ袋有料化以外	(1) 特典提供方式 消費者がレジ袋の受取を辞退すると、事業者より地域で広範に使用可能なエコマネー、エコポイント、エコシール等が付与され、一定数が貯まると、指定店で商品購入をする際に一定額を割引くサービスや、指定の環境配慮商品（マイバッグ、指定ごみ袋、トイレトーパー等）に交換できる特典が事業者より提供される仕組みを導入している場合。	
		(2) 特典提供方式以外 ① 事業者によるマイバッグの無料配布、無料貸出、マイバッグ持参の呼びかけ等 ② 事業者によるレジ袋の要 不要の声掛け ③ 事業者によるレジ袋無料配布枚数の自主的制限 ④ 事業者によるレジ袋の小型化 薄肉化 ⑤ 事業者によるその他取組 → 記述欄に詳細記述	

記述欄	
-----	--

(3) 貴都道府県による取組方針と、詳しい取組状況及び将来の取組予定について伺います。

① 都道府県の取組方針

レジ袋の削減に係る貴都道府県の取組方針について、次表の項目のうち、あてはまる回答欄に「○」を記入して下さい（複数回答可）。  
ただし、項目 1については①又は②いずれか一つに「○」を記入して下さい（複数回答不可）。

項目	取組の区分	貴都道府県の取組方針	回答欄
1	事業者によるレジ袋の全廃、有料化	① 都道府県が先導的役割を果たして推進する（直接的関与）注 1 ② 都道府県が後方支援の役割として推進する（間接的関与）注 2	
2	事業者によるレジ袋の有料化以外の取組	① 事業者が実施する特典提供方式を、都道府県が推進する。 ② 事業者が実施する特典提供方式以外の方法を、都道府県が、推進する。	
3	都道府県が主体となった取組	都道府県独自の施策により、有料化・非有料化を問わず、レジ袋削減の取組そのものを推進する。	
4	市町村・特別区が主体となった取組	市町村・特別区の独自性を尊重する方針。	
5	その他	項目 1～4以外の取組方針	

② 上記 1～5の取組方針を選んだ理由

上記 1～5の各取組方針を選んだ理由について、具体的にご記載ください。

記述欄	

注釈)

注 1 直接的関与

事業者が「レジ袋の全廃」又は「有料化」を実施するため、都道府県が(ア)事業者との意見調整、(イ)住民との意見調整、(ウ)管内・近隣の自治体との意見調整、(エ)事業者・消費者等との協議会等の設置・運営、(オ)協定締結の準備・締結の当事者となる場合等をいう。

注 2 間接的関与

上記の直接的関与以外に、事業者に対する他自治体の取組情報の提供や、事業者による取組状況の広報活動など、事業者の取組を後方支援する活動等に携わること等をいう。（Eコショップ認定・認定店舗の自治体HPへの掲載等も含む。）

③ 都道府県の詳しい取組状況及び将来の取組予定

調査票Q2-③-③の回答欄の全項目について、判断基準となる取組の内訳に基づき、記号 A～G)のうちあてはまるものを回答欄に記入して下さい。項目10、11については、取組の詳細を記述して下さい。

記号	取組状況		判断基準となる取組の内訳
	現在	将来	
A	実施済み	実施済み	都道府県が、平成28年1月1日までに係る取組を実施しており、平成28年度も引き続き、取組を継続 拡充を含む)する予定の場合
B	実施済み	縮小・中止見込み	都道府県が、平成28年1月1日までに係る取組を実施しているが、平成28年度以降、取組を縮小又は中止する予定の場合(時期未定)
C	未実施	実施見込み	都道府県は、平成28年1月1日までに係る取組を実施していないが、平成28年度中に、係る取組を実施すると見込まれる場合
D	未実施	検討予定	都道府県は、平成28年1月1日までに係る取組を実施していないが、平成28年度中に、具体的な取組を検討する予定がある場合
E	未実施	実施 検討予定なし	都道府県は、平成28年1月1日までに係る取組を実施しておらず、平成28年度中に取組を実施する具体的な計画や検討の予定がない場合
F	過去実施 現在は未実施)	実施予定なし	都道府県は、過去に係る取組を実施したことがあるが、平成28年1月1日時点では実施しておらず、また平成28年度中に取組を再開する具体的な計画や検討の予定がない場合

- 現在とは、「平成28年1月1日」をいいます。
- 将来とは、「現在～平成29年3月末」をいいます。

調査票Q2-③-③、都道府県の詳しい取組状況及び将来の取組予定

項目	取組内容	回答欄
1	条例の制定	レジ袋の有料化など、事業者によるレジ袋の削減の取組を条例により義務化するもの
2	協定の締結 協定締結当事者の場合に限る) ※覚書の締結を含む	①レジ袋の全廃や有料化を推進するため、住民団体・事業者及び地方自治体の三者が協定を締結して推進するもの(三者協定) →三者協定への参加市区町村数は? <input type="text"/> 市区町村
		②レジ袋の全廃や有料化を推進するため、事業者及び地方自治体の二者が協定を締結して推進するもの(二者協定) →二者協定への参加市区町村数は? <input type="text"/> 市区町村
3	事業者への協力要請	事業者に対するレジ袋削減の取組実施の申し入れ(有料化、有料化以外を問わず)
4	優れた事業者の認定制度	レジ袋削減に積極的に取り組む事業者をエコショップ等環境配慮優良店として認定し、PRするもの
5	組織体制等の整備	住民や事業者と取組を協力(協働で行う組織(協議会等)、意見交換の場の設置)
6	事業者の活動支援	他自治体の取組情報の提供や、事業者による取組状況の広報活動、活動指針の整備等
7	近隣市町村 特別区の活動支援 近隣市町村 特別区と連携した活動	近隣の市町村 特別区の連絡調整会議の設置、隣接する市町村 特別区間の意見調整、市町村 特別区とのイベントの共同開催等
8	関連調査の実施	① 消費者の認知度・意向調査 ② レジ袋削減効果調査 ③ レジ袋有料化による事業者への影響調査
9	自らが行うPR・普及啓発活動	① マイバグの無料配布、コンテストの開催と展示 ② テレビ、ラジオ、新聞、広報紙等への取組掲載 ③ チラシ、ポスター、リーフレット等の作成 配布 ④ 市民独自の普及啓発活動の支援 ⑤ 環境学習、環境教育を通じたPR
10	レジ袋の全廃、有料化の実施に係る間接的関与	裏方として、事業者や市町村 特別区等に対して協定締結の調整等を行うもの ※記述欄に詳細を記述して下さい(箇条書き)
11	その他取組	記述欄に詳細を記述(箇条書き)

記述欄	
-----	--

- (注)
- 三者協定：住民団体、事業者及び地方自治体で締結するもの。ただし、取組の進行状況を確認する第三者機関が住民団体の代わりに、協定締結に加わっている場合も便宜上含めて下さい。
  - 二者協定：事業者及び地方自治体で締結するもの。
  - 協定締結者(地方自治体)：都道府県単独の場合と、都道府県及び管内自治体が連名で締結する場合の両方も該当する。

**Q3 事業者によるレジ袋全廃又は有料化の取組 (現在)の詳細**

◆ Q2-(3)-① 都道府県の取組方針」で、項目1 事業者によるレジ袋の全廃、有料化」の回答欄 ①又は②)いずれかに「○」を記入した都道府県は、Q3を回答して下さい。  
◆ それ以外の都道府県は、Q4から回答して下さい。

貴都道府県において現在行われている、事業者によるレジ袋全廃の取組又はレジ袋有料化の取組の詳細を伺います。

設問	項目		回答欄 (現在) 注1		
1. 実施地域 注2	(1)	都道府県全域での実施の一環 (全域に広げる途中過程を含む)	取組が行われている地域について最も近い選択肢を選んで下さい (複数回答不可)。		
	(2)	都道府県の一部地域で実施			
2. 参加店舗の状況 注3、4	業種区分		①参加店舗数	②参加割合(推定) 参加割合の選択肢	
	(1)	スーパーマーケット		1. 殆ど全部が参加	
	(2)	生協・大学生協・農協		2. 半数以上が参加	
	(3)	百貨店		3. 半数以下が参加	
	(4)	ドラッグストア		4. 不参加	
	(5)	コンビニ		5. 不明 (推定困難)	
	(6)	その他業種 (記述欄に詳細を記述願います)			
3. 取組の評価項目 注5	(1)	レジ袋辞退率 (%)	都道府県が取組の評価項目としているものを選択肢として、左欄に「○」を記載して下さい (複数回答可)。		
	(2)	マイバッグ持参率 (%)			
	(3)	レジ袋の削減量 (枚又はkg)			
	(4)	その他 (記述欄に詳細を記述願います)			
4. 取組の目標値	(1)	レジ袋辞退率 (%)	都道府県が取組の目標値を定めている場合、左欄に数値を記載して下さい (複数回答可)。		
	(2)	マイバッグ持参率 (%)			
	(3)	レジ袋の削減量 (枚又はkg)			
	(4)	その他 (記述欄に詳細を記述願います)			
5. 現在の取組に対する評価結果 (感覚)	(1)	レジ袋辞退率の推移	①	随分向上した	レジ袋全廃又は有料化の取組についての都道府県の感覚的评价として、最も近い選択肢を選んで下さい (複数回答不可)。
			②	やや向上した	
③	殆ど変わらない				
④	低下した				
⑤	不明 (未調査)				
	(2)	マイバッグ持参率の推移	①	随分向上した	入力いただくのは「3. 取組の評価項目」で選んだ項目として下さい。
			②	やや向上した	
	③	殆ど変わらない			
	④	低下した			
	⑤	不明 (未調査)			
6. 現在の取組に対する評価結果 (数値) 注6	評価項目		実施前	実施後	取組の実施前後に評価値を把握している場合、数値を記載して下さい。 不明な場合は空欄として下さい。
	(1)	レジ袋辞退率 (%)			
	(2)	マイバッグ持参率 (%)			
	(3)	レジ袋の削減量 枚/月) kg/月)			
	(4)	調査時期 (年月)			

記述欄

- 注1 現在」は、平成28年1月1日の時点とします。
- 注2 設問「1. 実施地域」については、都道府県が先導して県下一斉の有料化が行われている場合や全体的に統一した取組が進められている場合は「1)」を、都道府県の一部地域で取組が行われている場合は「2)」を選択して下さい。
- 注3 設問「2. 参加店舗の状況」の「①参加店舗数」については、都道府県又は市町村・特別区が直接的又は間接的に関与する事業者の取組のうち、平成28年1月1日時点で、レジ袋の全廃又は有料化を実施していると把握されている店舗数を記入して下さい。不明の場合は空欄として下さい。
- 注4 設問「2. 参加店舗の状況」の「②参加割合(推定)」は、都道府県による大まかな推定により、最も近いと考えられる選択肢の番号を記載して下さい。不明(推定困難)な場合は、選択肢5を入力して下さい。
- 注5 設問「3. 取組の評価項目」については、都道府県で採用されている評価項目に「○」を記載して下さい。地方自治体によりレジ袋辞退率、マイバッグ持参率の算定方法は若干異なっている可能性はありますが、その差異は問いません。
- 注6 評価結果の数値と調査時期(年月)について  
○ 実施前」とは、レジ袋全廃又は有料化の取組を行う直前の調査結果とします。なお、複数の店舗において調査が行われている時は、その平均値を評価値とします。  
○ 実施後」は、レジ袋全廃又は有料化の取組を行った後、平成28年1月1日に最も近い時期における調査結果とします。複数の店舗で調査が行われている時は、同様にその平均値を評価値とします。  
○ 調査時期(年月)の入力様式は、例えば実施前が平成24年4月で、実施後が27年10月とする場合、実施前は201204、実施後は201510と、6桁の半角数字で入力して下さい。

**【04 事業者によるレジ袋有料化以外の取組（現在）の詳細】**

◆ Q2-Q3-① 都道府県の取組方針」で、項目2 事業者によるレジ袋の有料化以外の取組」の回答欄に「○」を記入した都道府県は、Q4を回答して下さい。  
 ◆ それ以外の都道府県は、Q5から回答して下さい。

(1) 特典提供方式を行っている場合には、都道府県において行われている「特典提供方式」はどのようなものか、概要を御説明下さい。  
 次表から、貴都道府県内の事業者が実施している「特典提供方式」について、該当する選択肢を選び、回答欄に「○」を記入して下さい（複数回答可）。また、選択肢した回答に関する取組の詳細や選択肢にない取組を実施している場合には、記述欄に記載願います。

選択肢	項目（詳細は記述欄にご記載下さい。）	回答欄
1	買い物に使用可能な地域通貨（エコマネー）の提供	
2	買い物に使用可能な商品券・割引券等の提供	
3	レジ袋の受取辞退と引換えに抽選券、景品引換券等を提供	
4	レジ袋の受取辞退と引換えに値引・割引を実施	
5	その他（記述欄に詳細を記述願います）	

(2) 都道府県において行われている「レジ袋有料化以外の取組」の詳細を伺います。

設問	項目	回答欄（現在）注1
1. 実施地域 注2	(1) 都道府県全域での実施の一環（全域に広げる途中過程を含む） (2) 都道府県の一部地域で実施	取組が行われている地域について最も近い選択肢を選んで下さい（複数回答不可）。
2. 参加店舗の状況 注3、4	業種区分 (1) スーパーマーケット (2) 生協・大学生協・農協 (3) 百貨店 (4) ドラッグストア (5) コンビニ (6) その他業種（記述欄に詳細を記述願います）	都道府県管内の業種別店舗の参加状況 ①参加店舗数 ②参加割合（推定） 参加割合の選択肢 1. 殆ど全部が参加 2. 半数以上が参加 3. 半数以下が参加 4. 不参加 5. 不明（推定困難）
3. 取組の評価項目 注5	(1) レジ袋辞退率（%） (2) マイバッグ持参率（%） (3) レジ袋の削減量（枚又はkg） (4) その他（記述欄に詳細を記述願います）	都道府県が取組の評価項目としているものを選択して、左欄に「○」を記載して下さい（複数回答可）。
4. 取組の目標値	(1) レジ袋辞退率（%） (2) マイバッグ持参率（%） (3) レジ袋の削減量（枚又はkg） (4) その他（記述欄に詳細を記述願います）	都道府県が取組の目標値を定めている場合、左欄に数値を記載して下さい（複数回答可）。
5. 現在の取組に対する評価結果（感覚）	(1) レジ袋辞退率の推移 ① 随分向上した ② やや向上した ③ 殆ど変わらない ④ 低下した ⑤ 不明（未調査） (2) マイバッグ持参率の推移 ① 随分向上した ② やや向上した ③ 殆ど変わらない ④ 低下した ⑤ 不明（未調査）	特典提供方式」についての都道府県の感覚的評価として、最も近い選択肢を選んで下さい（複数回答不可）。 入力いただくのは「3. 取組の評価項目」で選んだ項目として下さい。
6. 現在の取組に対する評価結果（数値） 注6	評価項目 (1) レジ袋辞退率（%） (2) マイバッグ持参率（%） (3) レジ袋の削減量（枚/月） (4) 調査時期（年月）	実施前 実施後 取組の実施前後に評価値を把握している場合、数値を記載して下さい。 不明な場合は空欄として下さい。

記述欄

注1 現在」は、平成28年1月1日の時点とします。  
 注2 設問「1. 実施地域」については、都道府県が先導して県下一斉の取組が行われている場合や全県的に統一した取組が進められている場合は「1」を、都道府県の一部地域で取組が行われている場合は「2」を選択して下さい。  
 注3 設問「2. 参加店舗の状況」の「①参加店舗数」については、都道府県又は市町村（特別区が直接的又は間接的に関与する事業者の取組のうち、平成28年1月1日時点で、取組を実施していると把握されている店舗数を記入して下さい。不明の場合は空欄として下さい。  
 注4 設問「2. 参加店舗の状況」の「②参加割合（推定）」は、都道府県による大まかな推定により、最も近いと考えられる選択肢の番号を記載して下さい。不明（推定困難）な場合は、選択肢5を入力して下さい。  
 注5 設問「3. 取組の評価項目」については、都道府県で採用されている評価項目に「○」を入力して下さい。地方自治体によりレジ袋辞退率、マイバッグ持参率の算定方法は若干異なっている可能性はありますが、その差異は問いません。  
 注6 評価結果の数値と調査時期（年月）について  
 ○ 実施前とは、「レジ袋有料化以外の取組」を行う直前の調査結果とします。なお、複数の店舗において調査が行われている時は、その平均値を評価値とします。  
 ○ 実施後は、「レジ袋有料化以外の取組」を行った後、平成28年1月1日に最も近い時期における調査結果とします。複数の店舗で調査が行われている時は、同様にその平均値を評価値とします。  
 ○ 調査時期（年月）の入力様式は、例えば実施前が平成24年4月で、実施後が27年10月とする場合、実施前は201204、実施後は201510と、6桁の半角数字で入力して下さい。

**05 レジ袋削減に係る取組を進めるにあたっての課題について**

現在、レジ袋削減に対して何らかの取組を行っている全ての都道府県が回答して下さい。

レジ袋削減に係る取組を進めるにあたっての課題について、以下の記述欄にご記載下さい。  
例えば、特定の業種（百貨店、コンビニエンスストア、ドラッグストア等）の参画が不十分、消費者（特に若年層）の理解が不十分、協議会における活動が停滞等の現状の課題がある場合、課題の具体的状況・理由について詳細をご記載ください。

記述欄	
-----	--

**06 レジ袋削減の取組に係る施策の紹介状況について**

現在、レジ袋削減に対して何らかの取組を行っている全ての都道府県が回答して下さい。

レジ袋削減についての取組をWebサイトで公開しているかを伺います。  
次表から、レジ袋削減の取組に係るWebサイト有無、及び環境省リサイクル推進室のWebサイト(<http://www.env.go.jp/recycle/yoki/index.htm>)へのリンクについて、該当する回答欄に「○」を記載して下さい。また、選択肢「1」もしくは「2」に「○」を記入した場合は併せてWebサイトURLの記載をお願いします。（複数回答不可）

選択肢	項目	回答欄	WebサイトのURL
1	Webサイトがあり、環境省へのリンクを了承します		
2	Webサイトはあるが、環境省へのリンクは了承しません		
3	Webサイトはない		

**07 レジ袋削減からの新たな取組の展開について**

現在、レジ袋削減に対して何らかの取組を行っている全ての都道府県が回答して下さい。

レジ袋削減から新たな取組（簡易包装、リユース食器等）に展開した事例、或いはその計画等について伺います。  
次表から、貴都道府県が実施している取組について、該当する選択肢を選び、回答欄に「○」を記載して下さい（複数回答可）。また、選択した回答に関する取組の詳細や選択肢にない取組を実施している場合には、記述欄に記載願います。

選択肢	項目（詳細は記述欄にご記載下さい。）	回答欄
1	紙製の袋についてもレジ袋と同様の取組を実施	
2	簡易包装の推進	
3	マイボトル・マイカップ・マイ箸利用の推進	
4	事業者によるリユース食器等の活用促進	
5	自治体主催のイベント等の飲食物提供時におけるリユース食器利用	
6	3R推進店舗等の認定制度	
7	その他（次の記述欄に詳細を記述）	

記述欄	
-----	--

**08 レジ袋削減に係る取組全般について**

現在、レジ袋削減に対して何らかの取組を行っている全ての都道府県が回答して下さい。

レジ袋削減に係る取組についてご意見等がございましたら、以下の記述欄にご自由にご記載下さい。

記述欄	
-----	--

ご協力ありがとうございました。  
最後に回答漏れがないかをもう一度ご確認の上、調査票の送付ページにお進みください。